

# 【ご紹介】むすび深町にくつろぎスペース あります！



初めての場所、人…そんな中でも、ゆっくりとできる場所を作りました。長く自宅で過ごすことが多かった利用者の方でも、安心して自立訓練に通えるように、そして社会へのスタートが踏み出せるように、職員が丁寧にサポートいたします。

スペースの使い方はさまざまです。ひとりでストレッチをしたり、本を読んだり。または誰かとボードゲームをしたり、などなど。利用者の皆さんが心落ち着いて過ごせるように、工夫を凝らしています。ぜひご利用ください。

## 広報誌

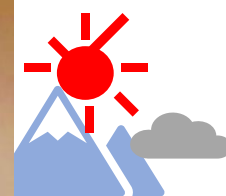
2025年1月号

### 自立訓練（生活訓練）

### 宿泊型自立訓練

### 相談支援事業所

# むすび深町



## 【むすび深町からお知らせ】



むすび深町では、自立訓練（生活訓練）通所利用者と、宿泊型自立訓練の新規入居者を募集しています。2025年の春に、むすび深町を卒業されていく方々が予定されています。ご利用をご検討される方は、ぜひこの機会にお問い合わせください。小規模の特性を活かして手厚い支援を行っております。ぜひ宿泊や通所の体験にお越しください。

担当：加藤 服部

〒990-2462

山形市深町1丁目4-13

TEL: 023-666-4471

FAX: 023-666-4472

E-mail: musubi-f@klala-net.jp

特定非営利活動法人 あじさい

★土日祝日も通所のカリキュラムを実施しています。

むすび深町のHPこちら↓



2025年の年越しは、利用者のみなさんが作成した正月飾りが輝いていました。むすび深町で育てた朝顔のツルを丸くまとめ、そこに職員が自宅から持ってきてくれた南天の実と枝をどんどん差し込んで華やかに仕上がりました。1月2日の書初めの日は、筆と墨で本年への願いを込めて字をしたためました。みなさんの書初めも、正月飾りも1月15日のどんと焼きでお炊き上げします。

# 山形市の成沢出張所の 消防士の方に来ていただき、 避難訓練を おこないました。



## 避難訓練の流れ

(むすび深町では、年2回訓練を実施しており、宿泊型自立訓練利用者に向けてと、通所の利用者を状況を分けて実施しています。)

- ↓
- 実習棟2階のキッチンから出火の想定
- ↓
- 職員は、初期消火、避難誘導、通報の3つの役割に分かれる。
- ↓
- 職員が1番初めに火を発見し、利用者みなさんに知らせる。
- ↓
- 誘導に従い、利用者みなさんは「火事だ〜」と火事ぶれを行いながら、外の宿泊棟の通路まで避難。
- ↓
- 誘導の職員が逃げ遅れがないかを確認。
- ↓
- その時間を計測する。
- ↓
- 消防士の方に総評をいただく。

## 消火器で初期消火訓練

- ①「火事だー」と声を出して周りに知らせる。
- ②消火器を火元から3メートルぐらいの距離まで持って行き、地面に置く。
- ③ホースを下から持ち上げて狙いを定める。
- ④レバーのピンを抜く。
- ⑤レバーを握って消火を始める。
- ⑥ほうきで掃くように揺らしながら、火元の下の方から消火剤をかける。



## 消防士さんにお聞きした 逃げる時のポイント

- 怖いのは煙を吸い込んでしまうこと。煙は上にたまるので避難の際は、袖口などを利用して口を覆い、下を這うように移動するようにしましょう。
- 逃げ遅れが無い確認後、最後の人は火の勢いを小さくするために、できるだけドアを閉めてにげること。



# 消防士さんにお聞きした 火災予防する大事な 3つのこと

## コンロ使用時の注意点

調理の時に、火を使っている時はその場から離れない。特にてんぷらなどは、弱火でもどんどん温度が上がるので目を離さないこと。

## タバコ始末の注意点

火を消した後でも、実は消えていないのがタバコの火。全に消すには吸い殻を水につけましょう。

## 電気系統の注意点

- 部屋のコンセント周りは、月に1度は掃除必要。入り込んだ小さなホコリなどから発火することあるそうです。
- たこ足配線はNG！ 電気配線はどんどん追加して伸ばす事ができるが、
- 電気コードを椅子や机の脚が踏んでいないか気を付ける。断線してしまう可能性あり。
- 電気コードを束ねたまま通電させると折り返しの部分が熱をもってしまう。必ず伸ばして使う事が大事。

## 【訓練を終えての感想】

- 「火事だー」と大きな声を出しながら逃げるのが、なかなか難しかった。
- どこから出火したのか、わからなかったが他の方の流れに沿って逃げる事ができた。
- こういう非常の際に、誰がどこにいるのか確認できるように、お互いの声掛けが日ごろから必要だと実感した。

## その他のカリキュラム内容 (実施報告です。)

### ●LST～身近なお金のことを話してみる。

お金の話はなかなかしにくいと感じている方も多いようですが、自分にとって当然と思う事も、他の人には新鮮だったりします。今回はあえて、みなさんの工夫している点、お金に関するマイルールについて話し合いました。何か不足を感じてもすでに手元にあるもので代用してみると意外にそれで済む事がある。安上がりに見えてまとめ買いをしてしまいが、使い切れず損する事もある。飲み物や菓子などコンビニよりはドラッグストアを活用している。本や雑誌は図書館で借りて読んでいる。買いたい物と必要な物は同じではないので、そのことに意識する事も大事！ などなど。電気代やガス代も含めて、昨今の物価高を乗り切れるように、具体的な節約方法を共有し、ストレスのないお金の管理をおこなって行きましょう。

※なお、むすび深町では個別支援で一人一人の状況に合わせて、金銭管理を実施しています。

### ●課外活動～小正月を味わう。



1月15日の小正月に鉄砲町の六くぬぎ八幡宮のどんと祭に行きました。お炊き上げの火に、。むすび深町の玄関に飾った正月飾り、手作りのリース、正月にしたためた書初めなど、お炊き上げの火にくべてきました。今年1年の家内安全・無病息災・厄払いの願いを込めながら、古来からの風習を体験しました。